

単 元

年 組 番

4 年「天気と気温」

氏名

百葉箱

空気の温度は、地面のようすや地面からの高さなどでちがいます。そこで、各地ではかった温度をくらべるためには、同じじょうけんではかるひつようがありました。そのために作られたものが、百葉箱です。

百葉箱はちよくしゃ日光があたらないようになっていたり、雨をふせぎ、風が通りやすいようになっていたりするなど工夫がされています。また、高さは温度計の位置が、地上 1.2～1.5 mになるように作られています。



👉 空気の温度を同じじょうけんではかるために作られたものは…

百葉箱

自記温度計

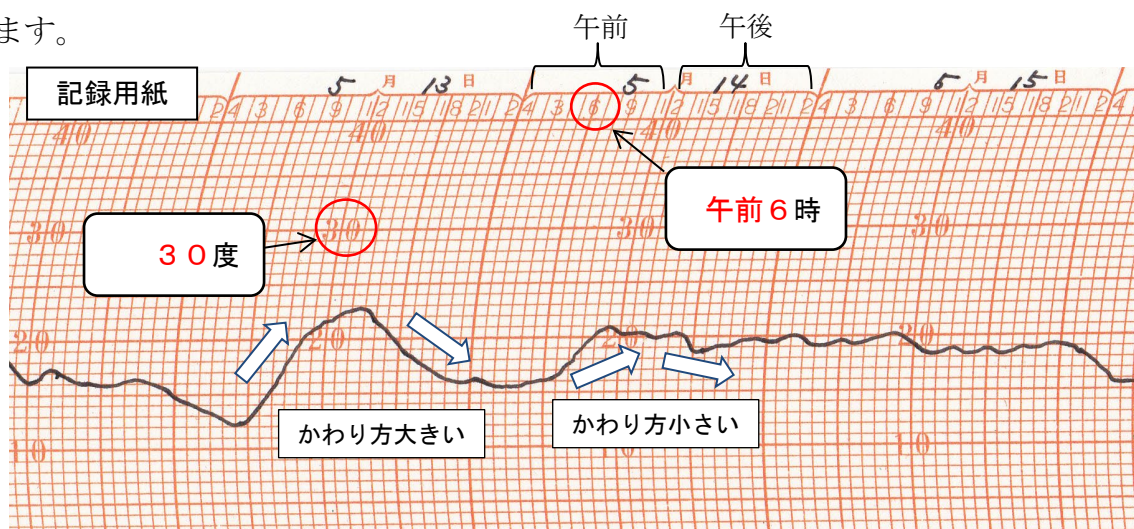
自記温度計は、気温を自動的にれんぞくして紙に記録する器具です。

用紙をまいたつつが回転してして、ペン先についたインクで記録されるようになっていきます。

記録用紙は、たてのじくに温度、横のじくに時こくが表されています。



自記温度計



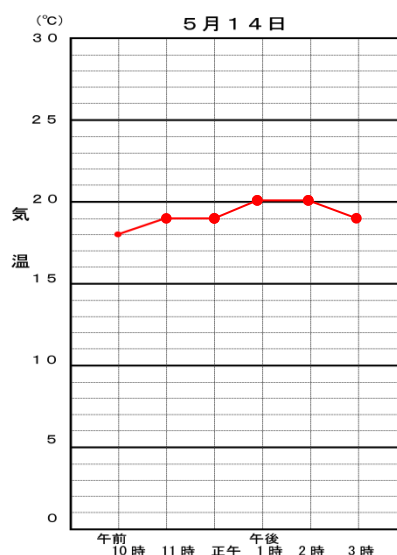
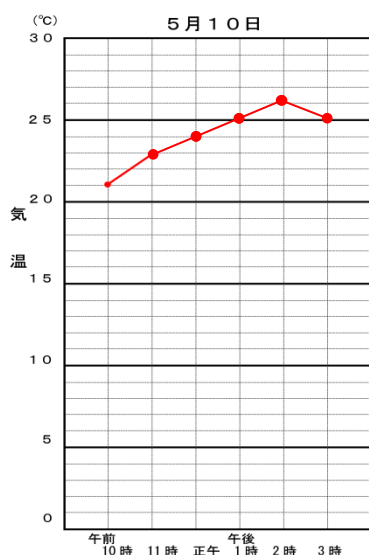
晴れの日1日の気温の変化は、日の出ごろ最低となり、午後2時ごろ最高になることが多いです。グラフに表すと山形になります。晴れの日の気温のかわり方は大きく、太陽が雲でさえぎられるくもりや雨の日の気温のかわり方は小さくなります。

単 元	年 組 番	4 問
4 年「天気と気温」	氏名	

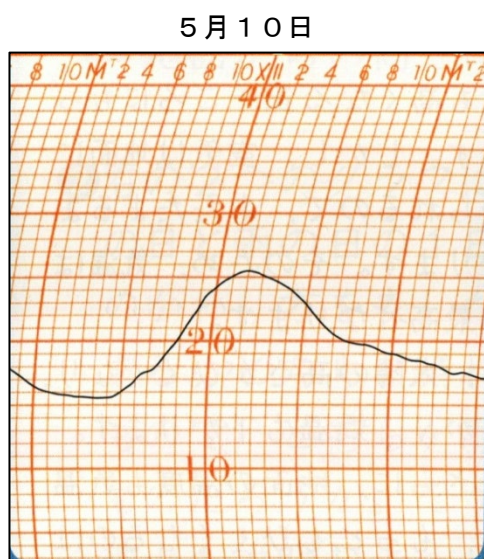
1 5月10日と5月14日の1日の気温を調べると、次のようになっていました。

	午前10時	午前11時	正午	午後1時	午後2時	午後3時
5月10日 晴れ	21℃	23℃	24℃	25℃	26℃	25℃
5月14日 雨	18℃	19℃	19℃	20℃	20℃	19℃

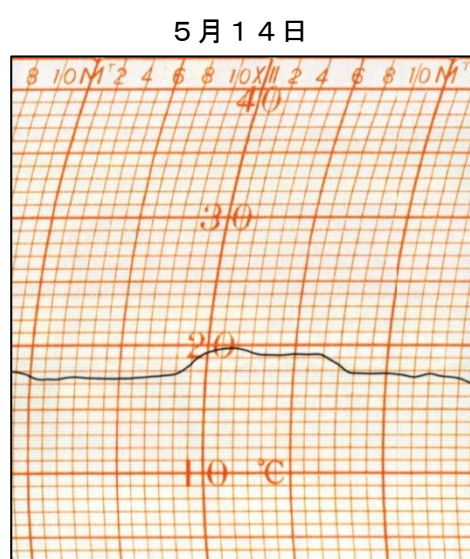
(1) それぞれの気温をおれ線グラフに表しましょう。



(2) 自記温度計の記録を見ると、下のようになっていました。それぞれどんな天気だったのでしょうか。



天気： 晴れ



天気： 雨

単 元	年 組 番	8 問
4 年「天気と気温」	氏名	

1 気温をはかるときに気を付けることは何でしょう。下の3つについて説明しましょう。

日光について

ちよくしゃ日光があたらない（日光がちよくせつあたらない）

風通しについて

風通しのよいところ

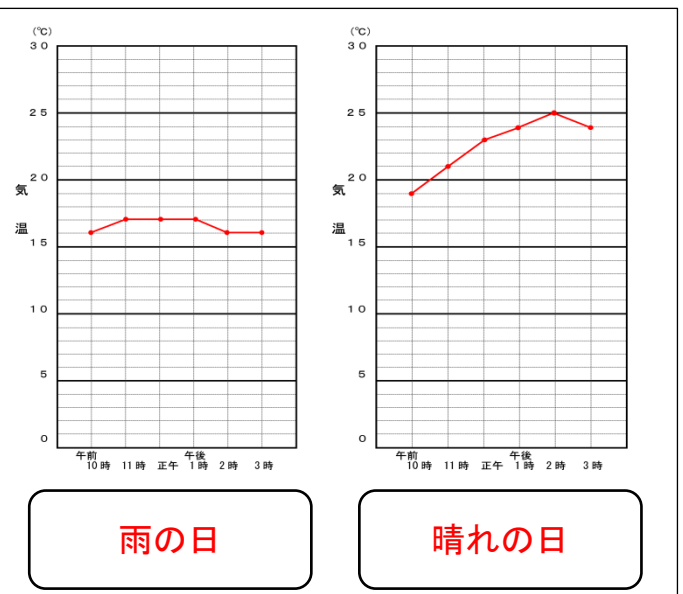
地面からの高さについて

地上 1.2m～1.5m

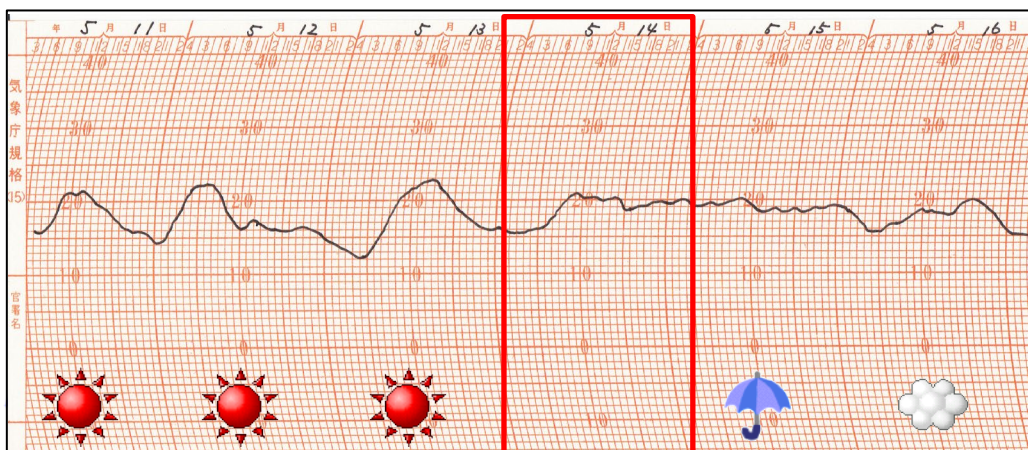
2 右の2つのグラフは、晴れの日と雨の日の1日の気温のかわり方を表したものです。どちらが晴れの日で、どちらが雨の日のものでしょうか。また、そう考えた理由も説明してください。

理由：

晴れの日、日光があたって気温のかわり方が大きいけど、雨の日、日光があたらないので、気温のかわり方が小さいから。



3 下の図は、5月11日から数日間の気温のようすです。気温のかわり方をもとに、5月14日の天気の様子を説明しましょう。



5月14日の天気

気温のかわり方が小さいので、くもりか雨